

山口県教委の新年度事業計画案

学校施設整備に45億円

27年度耐震化完了へ計画的実施

【山口】山口県教育委員会の平成25年度当初予算案と事業計画案が明らかになった。教育委員会所管の予算総額は133億9900万6000円で、前年度当初に比べ1.8%減となった。

経費別内訳をみると、給与関係経費121億7582万4千3000円(対前年度当初比1.0%減)、一般行政経費78億5887万9000円(同0.4%減)、施策的経費6億232万4千3000円(同8.9%減)、県営建築事業費36億2914万1000円(同23.9%減)、災害復旧費6000万円となっている。県営建築事業費が大きく減少したのは、公共施設の耐震化事業の進捗による事業費の減少や国の緊急経済対策に対応し、24年2月補正で学校建設費(9億226万8000円)を前倒した反動によるもので、15カ月予算でみると、県営建築事業費は46億708万5000円で、同3.4%減となった。

県立学校施設整備事業には、約45億円(15カ月予算)をかけ、27年度末までの耐震化の完了に向けて、耐震化工事を計画的に実施するとともに、体育館天井等の非構造部材の耐震対策の推進や総合支援学校の児童生徒の増加への対応を図る。

25年度当初の県立学校施設整備の主な事業は次の通り(実施校、事業費、事業内容などの順。単位1000円)。

■高等学校建設費
 【校舎改築(14億5555万4千2000円)】
 ▼下松工業高校(1億567万0600円) 耐震化、実習棟
 ▼南陽工業高校(1億5824万) 耐震化、普通教室棟他

▼防府商工高校(715万2603円) 再編第2体育館他
 ▼山口高校(14万735万) 耐震化、特別教室棟
 ▼宇部高校(116万531万) 耐震化、管理棟
 ▼小野田高校(14万1287万) 耐震化、管理・普通教室棟

▼下関工業高校(64万4888円) 再編、実習棟他
 ▼周防大島高校(87万709円) 耐震化、普通教室棟他
 【大規模改造(17億429万6000円)】
 ▼下関工業高校(45万5171円) 耐震化・補強、普通教室棟他
 ▼岩国高校他(756万、

434万) 非構造部材耐震化、震屋内運動場
 ▼柳井高校(28万164万) 非構造部材耐震化、管理棟他
 ▼光高校(53万4400円) 非構造部材耐震化、管理特別教室他

▼防府高校(41万858万) 非構造部材耐震化、普通教室棟他
 ▼佐波高校(48万827万) 非構造部材耐震化、特別教室棟
 ▼長府高校(64万493万) 非構造部材耐震化、特別教室棟

▼下関西高校(81万770万) 非構造部材耐震化、特別教室棟他
 ▼下関工業高校(139万828万) 非構造部材耐震化、電気電子実習棟他
 ▼豊北高校(34万311万) 非構造部材耐震化、普通特別教室棟他
 【施設改築(7092万円)】
 小野田工業高校他1校、部室改築他
 【土地整備(1億9790万4000円)】
 岩国総合高校ほか5校、法面工事他
 ■特別支援学校建設費
 【施設整備(1億9481万1000円)】
 田布施総合支援学校、山口総合支援学校、下関総合支援学校など施設整備

耐震化、電気電子実習棟他
 ▼豊北高校(34万311万) 非構造部材耐震化、普通特別教室棟他
 【施設改築(7092万円)】
 小野田工業高校他1校、部室改築他
 【土地整備(1億9790万4000円)】
 岩国総合高校ほか5校、法面工事他
 ■特別支援学校建設費
 【施設整備(1億9481万1000円)】
 田布施総合支援学校、山口総合支援学校、下関総合支援学校など施設整備

【福山】浅口市は、25年度当初予算案をまとめ、5日開会の定例会に提案した。一般会計は、前年度当初比0.3%増の128億3900万円、3年ぶりのプラス新規では、合併前の旧町(鴨方、金光、奇島の3校)給食6施設を統合し、学校給食センター整備に設計費を盛り込んだ。

一般会計の目的別歳入別表の通り。普通建築事業費は、学校施設耐震化、補強事業や奇島中学校をラウンド整備事業など今年度補正案に前倒し、たもの、同3.3%増。

一般会計の目的別歳入別表の通り。普通建築事業費は、学校施設耐震化、補強事業や奇島中学校をラウンド整備事業など今年度補正案に前倒し、たもの、同3.3%増。

一般会計の目的別歳入別表の通り。普通建築事業費は、学校施設耐震化、補強事業や奇島中学校をラウンド整備事業など今年度補正案に前倒し、たもの、同3.3%増。

一般会計の目的別歳入別表の通り。普通建築事業費は、学校施設耐震化、補強事業や奇島中学校をラウンド整備事業など今年度補正案に前倒し、たもの、同3.3%増。

一般会計244億余で3.1%増

新庁舎基本設計費など計上

安来市の平成25年度当初予算案が明らかになった。一般会計予算244億2000万円は対前年度当初比3.1%の増額で、4年連続の対前年度比増。現地建替え方針を固めている新庁舎の基本設計費のほか、前市長時代に庁舎移転候補地に挙

げていた切川地区に市民会館と給食センターを整備するための検討経費などを盛り込んでいる。なお、下水道事業会計は、27億9500万円、同5.3%減など8特別会計を加えた総額は38億1700万円、同2.7%の増額。普通建

設事業費は第一中学校建設などの大型継続事業も影響し、49億9900万円、同5.8%の伸びとなっている。

主な事業を見ると、新庁舎建設事業で基本設計及び敷地の敷地地質調査に係る費用を計上したほか、切川地区の整備では、移転を計画している市民会館の建設検討委員会立ち上げ経費を予算化。基本計画の策定を見込む給食センターと合わせて平成28年度の完成を目指す。

また、今年度までで造成工事及び基本・実施設計が終了した消防庁舎建設事業には5億7000万円を盛り込み、建設工事に着手。グラウンドゴルフ場や多目的広場などの整備を計画している飯島工業団地緑地整備事業

工事費等の支援として7億7200万円を計上した。主な建設関連分は次の通り。

(単位1000円、▼は新規)
 【総務費】▼本庁耐震化(耐震設計等)25、76
 ▼公共施設耐震診断実施(美都・匹見総合支所耐震診断)8、723
 ▼普通財産管理(旧柏原小解体設計、工事)22、200
 ▼豪雪山村開発総合センター改修(浄化槽改修設計)3、200
 ▼種々(三

6▼新養護老人ホーム開設(建設整備等支援)77
 1、971▼地域介護・福祉空間整備(施設整備等支援)133、400▼保育施設整備(養乳児園移転改築支援)111、454
 【農林水産費】農林水産振興がらびる地域広域連携事業(野菜施設整備等)32、170▼企業参入促進・経営強化33、333▼木部漁港海岸保全施設整備(前ヶ浜護岸工事等)59、000
 【土木費】機動管理事業

院周辺整備(市道乙吉一線など)30、100▼通学路安全対策(市道田中央線など)20、500▼橋梁整備交付金(市道須子飯田線飯田吊橋)113、900▼中、市街地整備(交差点集改良など)46、894
 益田川左岸南部地区土地区画整理調査(事前調査)10、000▼地域住環境整備(原浜住宅など)2、050▼木造住宅耐震化促進(支援経費)3334

【教育費】学校施設耐震化、補強事業や奇島中学校をラウンド整備事業など今年度補正案に前倒し、たもの、同3.3%増。

一般会計の目的別歳入別表の通り。普通建築事業費は、学校施設耐震化、補強事業や奇島中学校をラウンド整備事業など今年度補正案に前倒し、たもの、同3.3%増。

一般会計の目的別歳入別表の通り。普通建築事業費は、学校施設耐震化、補強事業や奇島中学校をラウンド整備事業など今年度補正案に前倒し、たもの、同3.3%増。

款	平成25年度	平成24年度	比較	伸率	構成比
議会費	239,555	222,247	17,308	7.8	1.0
総務費	2,188,487	2,033,758	154,729	7.6	9.0
民生費	6,299,813	6,380,894	△81,081	△1.3	25.8
衛生費	2,017,220	2,846,427	△829,207	△29.1	8.3
労働費	169,477	159,262	10,215	6.4	0.7
農林水産費	1,150,661	1,225,749	△75,088	△6.1	4.7
商工費	898,562	841,646	56,916	6.8	3.7
土木費	2,313,875	2,075,079	238,796	11.5	9.5
消防費	1,643,180	1,616,754	26,426	1.6	6.7
教育費	3,685,990	2,561,357	1,124,633	43.9	15.1
災害復旧費	54,000	74,000	△20,000	△27.0	0.2
公債費	3,603,400	3,504,500	98,900	2.8	14.8
諸支出金	135,780	116,527	19,253	16.5	0.6
予備費	20,000	20,000	0	0.0	0.1
合計	24,420,000	23,678,200	741,800	3.1	100.0

一般会計合併後最大の256億余

本庁舎耐震実施設計など

益田市の平成25年度当初予算案が明らかになった。一般会計予算256億3800万円は対前年度当初と比較して7%の増額で、合併後初めて250億円を超える積極型予算。益田市土地開発公社の解散に伴い、第三セクター等改革推進債を活用した代位弁済(約14億円)を行ったことが大きな要因だが、普通建設事業費も28億8800万円、同3.5%の増額となった。

公共下水道事業特別会

【福山】浅口市は、25年度当初予算案をまとめ、5日開会の定例会に提案した。一般会計は、前年度当初比0.3%増の128億3900万円、3年ぶりのプラス新規では、合併前の旧町(鴨方、金光、奇島の3校)給食6施設を統合し、学校給食センター整備に設計費を盛り込んだ。

一般会計の目的別歳入別表の通り。普通建築事業費は、学校施設耐震化、補強事業や奇島中学校をラウンド整備事業など今年度補正案に前倒し、たもの、同3.3%増。

一般会計の歳出

一般会計の歳出(単位:1000円,%)

区分	平成25年度	平成24年度	増減率
議会費	210,507	214,748	△2.0
総務費	1,369,215	1,385,659	△1.2
民生費	3,744,874	3,725,298	29.1
衛生費	1,372,643	1,480,946	△7.3
農林水産費	635,510	404,268	39.2